

2009年8月2日

[ルート] 岩屋小学校口⇄桑畑山  
 [参加者名] CL M.KIKUCHI 他5名  
 [コースタイム] 下風呂いさりび公園 6:00→尻屋ゆどりの駐車帯 6:55～7:05→  
 岩屋小学校上駐車帯 7:07～7:15→NTT中継所 8:22～8:30→  
 桑畑山山頂 8:45～8:55→岩頭 9:20～9:30→P 10:25

[登山口までのアプローチ、登山口の様子]

下北半島最東端尻屋岬を目指し津軽海峡側、むつー尻屋崎線を進む。ゆどりの駐車帯を過ぎてすぐの岩屋小学校入口で右折。左の道を進み間もなく右手に折れると広揚があるのでこの場所に駐車。舗装道路入口に「関係者以外立ち入り禁止」のたて看板があるので徒歩にて車道を進む。

[山行記録]

夜通し降り続いていた雨で多少の水ぬれはあったもののツェルトでの宿泊初体験は快適。朝には雨もあがっていた。予定より一時間早い出発、尻屋を目指して一時間のドライブ。

尻屋ゆどりの駐車帯にて下北半島地図で前日からこの日走った道を確認し、その距離の長さ・青森市からの遠さを知りドライバーのM.Kさん・T.Oさんに改めて感謝の念。

ゆどりの駐車帯から程なく右手の岩屋小学校入口に折れて左方を進むと右手に駐車帯があるので車はここまで。桑畑山NTT中継所までは立派な車道だが「関係者以外立ち入り禁止」のたて看板が方々にあり、我々は徒歩で進む。

ゲートは開かれていた。ゆっくり回る風車を見上げながらの車道歩きは両側に咲いている色々な花々を探し、野イチゴをつまんで味わい、6人が後になり先になりながらゆっくりと一時間余のゆるい坂道登りでした。花の種類・数がとても多い山です。

天候は徐々に良くなり日差しが暑く感じられるものの風がありNTT中継所での休憩時には上着をはおる。

この辺り一帯も花畑でした。クルマユリ・ハクサンフウロ・トウゲブキ・シャジン・カワラナデシコ・ウツボグサ・ノコギリソウ・オカトラノオ……。カワラナデシコの花びらはほんとに繊細で、強い風にゆれる様子がけなげに感じられた。

車道はここで終わり、山頂はこの先なのだが私有地になっていて「立ち入り禁止」のたて看板があり、鎖で止められている。失礼して鎖をくぐり山頂を目指した。

いずこも花また花の楽園でした。わすか進むと広い車道に出る。日鉄鉱業社方面からの道らしい。車道を横切り草地を山頂へ進む。みごとに咲いたスカシユリなどここでも目を見張り歓声をあげるほどの花畑が続いていて足の置き場に迷う。

山頂には岩があり三角点も確認。尻屋崎の白い灯台が真近に見えて波静かな海岸線が美しい。花を満喫して帰路ではNTT中継所近くに見える大きな石灰岩に登ってみた。どこまでも続いている風車の列にしばし目を奪われてしまう。

風車の近くを通る時に「あの巨大な羽が落ちてきたら……」とふと思う。危険なことがない訳ではないから立ち入り禁止なのだろうと納得。風車は「ブタの鳴き声のような音」(M.Kさん評)をたてて回りつづけていた。

10:25駐車帯到着、これで三山を無事登り終えたことに安堵。尻屋崎灯台まで行き散策、寒立馬を見て尻屋を後にする。昼食・数度の休憩タイムをとりながら青森まで一路。浅虫を過ぎた辺りからねぶた見物の車だろうか渋滞していたが15:15過ぎにはフェリー埠頭到着、解散。二日間に渡り400キロ余の長距離を運転して下さったお二方にはほんとに感謝感謝です。お疲れ様 ありがとうございます。

報告 H.HARADA

2008年6月14日

- [ルート] 野平林道登山口⇄縫道石山  
 [参加者名] CL S.NARITA 他5名 FHC2名 一般15名 計23名  
 [コースタイム] 中央市民センター5:55→合浦公園発6:10→9:38登山口発9:55→11:30山頂12:00  
 →12:30 昼食 13:00 発→13:40登山口 14:00→合浦公園 17:30→  
 中央市民センター17:55 解散

## [山行記録]

6/1の登山教室実技が雨で延期になり、14日の実施となった。昨夜から雨になり出発時も降り続いてきたが、曇りの予報だった。中央市民センター6時出発の予定だったが、参加者の方々が早く揃いレンタカー(エステマ)3台は5分前に出発出来た。合浦公園から9名乗り、6時10分出発。

野辺地あたりから雨も上がり、1回目のトイレタイムをとる。はまなすラインに入りお天気も回復、風もなくお日さまも出てきた。むつの市街地を過ぎ、川内の道の駅で2回目のトイレタイムをとり、少し走ると野平の集落に入り、右手に縫道石山が見えてきた。特徴のある岩山で、初めて登る方の多い1号車は「わぁー!!」と歓声があがった。林道入口の標識は低いので、見逃さないように注意が必要である。



途中道路拡幅(舗装?)工事中を通り登山口の駐車地に到着。他に車もない。速やかに身支度し、準備運動をして、車ごとに1~3班に分かれ出発。ヒバとケヤキの

新緑があざやかな林の中、森林浴気分ですく、暑からず寒からずで、虫も少なく快適に歩く。

山頂に近付くにつれ岩も多くなる、右側から大きく巻いていき11時30分山頂に着く。お天気もすっかり上がり、津軽海峡を歩き交う船もはっきり見えた。あまりの気持ち良さにゆっくり眺望を楽しんだ。

12時下山、30分程下りた登り時の休憩地でランチをとる。13時出発、下りは早く45分程で登山口に到着。14時乗車し帰路に就く、道の駅川内とむつ横浜でトイレタイムをとり、合浦公園駐車場17時30分着。閉校式を行い、解散。その後17時55分中央市民センターで最終解散。



報告 M.NARITA